

発達障害者総合支援ゾーン（案）

資料 2

医療

徳島赤十字 ひのみね総合療育センター

心身に障害のある方が
利用できる、病院の機能を持った
福祉施設

教育

徳島県立みなと高等学園

病弱または知的障害を伴う
発達障害の生徒を対象とする
特別支援学校

平成24年4月
オープン予定

福祉

徳島赤十字乳児院

様々な理由により
家庭で養育できない
乳幼児を養育する施設

総合支援

徳島県発達障害者支援センター

発達障害のある方や
ご家族に対し、相談や支援を行う
発達障害に関する総合窓口

「ハナミズキプロジェクト」

小松島市の旧徳島赤十字病院跡地を活用して、
発達障害に関する施設を集約し、
「発達障害者総合支援ゾーン」として整備する計画

ゾーン全体が一丸となって、
乳幼児期から成年期まで
一貫した支援を実施

今後の予定

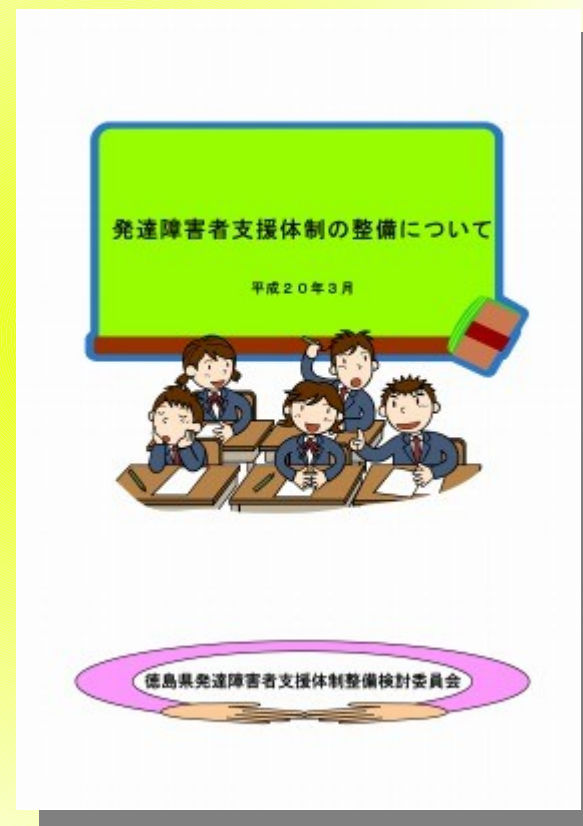
時 期	予 定
平成23年 8月2日(火)	第1回発達障害者支援体制整備検討委員会
11月中旬	徳島赤十字ひのみね総合療育センター 新築工事完了
11月下旬	みなと高等学園 新築工事完了
12月下旬まで	連携事業の詳細を調整
平成24年 2月	ハナミズキ棟 改修工事完了
3月	ゾーンホームページ・ポータルサイト運用開始
3月	第2回発達障害者支援体制整備検討委員会
3月下旬	徳島赤十字ひのみね総合療育センター 改修工事完了
3月下旬	徳島赤十字乳児院 移転
4月1日(日)	オープニングセレモニー
4月2日(月)	発達障害者支援センター 業務開始
4月上旬	みなと高等学園 開校式・入学式

発達障害者総合支援ゾーンの連携事業について

平成17年度から19年度まで、徳島県発達障害者支援体制整備検討委員会において御検討いただいた内容を取りまとめた報告書「発達障害者支援体制の整備について」の、「各ライフステージごとの対策」をもとに、発達障害者総合支援ゾーンで実施する連携事業を検討。

各ライフステージごとの対策

1. 乳幼児期における支援
2. 学齢期における支援
3. 就労支援
4. 地域支援体制の整備・
関係機関の連携



「発達障害者支援体制の整備について」
平成20年3月
徳島県発達障害者支援体制整備検討委員会

発達障害者総合支援ゾーン 主な連携事業（1 / 4）

1. 乳幼児期における支援

No.	事業名	実施機関	事業内容	連携内容
1- (1)	地域巡回相談事業	支援センター（連携） みなと ひのみね 乳児院	障害福祉圏域ごとの相談会開催や、市町村への技術指導、学校・幼稚園などへの助言の実施	必要に応じ、ひのみねの医師や、みなとの巡回相談員が同行
1- (2)	 ゾーン内外の施設による「連携相談」及び「連携診療」	支援センター（連携） みなと ひのみね	発達障害者支援センターが一括して相談を受け付け、ゾーン内外の施設と連携して対応	各施設が専門性に応じた支援を実施 【別紙参照】
1- (3)	発達障害支援従事者養成事業 【充実】	支援センター（連携） みなと ひのみね	発達障害に関する講義や実践的内容のセミナー等で構成する研修会を開催	必要に応じ、ゾーン内関係機関が講師派遣
1- (4)	ペアレント・トレーニング事業	支援センター（連携） みなと ひのみね	保護者が問題行動に対し適切な対応を取ることができるよう、講義・演習などを実施	必要に応じ、ゾーン内関係機関が講師派遣
1- (5)	幼児期短期支援事業	支援センター（連携） 乳児院	子どもごとに目標を設定した療育と、保護者の関わり方について助言	乳児院の保育士が、療育に参加

発達障害者総合支援ゾーン 主な連携事業（2／4）

2. 学齢期における支援

No.	事業名	実施機関	事業内容	連携内容
2-(1)	ゾーン内各施設の清掃	みなと（連携） 支援センター ひのみね 乳児院	みなと高等学園の生徒が、 ゾーン内各施設を清掃	清掃実習場所の 提供
2-(2)	参観日を活用した 講演会事業	みなと（連携） 支援センター ひのみね	みなと高等学園の参観日に、 講演会を実施	必要に応じ、ゾーン内 関係機関が講師派遣
2-(3)	参観日・個人面談を 活用した相談支援事業	みなと（連携） 支援センター ひのみね	みなと高等学園の参観日や 個人面談の際、相談支援を 実施	必要に応じ、ゾーン内 関係機関が職員派遣
2-(4)	「ハナミズキ文化祭 （仮称）」開催事業	みなと（連携） 支援センター ひのみね 乳児院	みなと高等学園の文化祭を、 ゾーン内の他の施設も 協力して開催	文化祭を利用した 普及啓発の実施等
2-(5)	進路検討会へのゾーン内 施設担当者の参画	みなと（連携） 支援センター ひのみね	進路検討会に、ゾーン内施設 の担当者が参加	必要に応じ、ゾーン内 関係機関が職員派遣

〔再掲〕 地域巡回相談事業
ゾーン内外の施設による「連携相談」及び「連携診療」

発達障害者総合支援ゾーン 主な連携事業（3 / 4）

3. 就労支援

No.	事業名	実施機関	事業内容	連携内容
3-(1)	事業者に対する講演会事業	みなと（連携）支援センター ひのみね	みなと高等学園での就業訓練を受け入れてくれる企業などに対し、発達障害についての講演会を実施	必要に応じ、ゾーン内関係機関が講師派遣
3-(2)	 ハナミズキ 発達障害者就労移行支援システム	支援センター（連携） みなと ひのみね 乳児院	医学的診断、障害特性の理解、対人関係スキルや就労技能の習得、職場実習体験といった段階的な就労移行支援を実施し、就労につなげる	ゾーン内外の施設が連携して人的支援や情報提供を行い、利用者の就労を目指す 【別紙参照】
3-(3)	発達障害者当事者の会（自己認知グループ）事業	支援センター（連携） みなと	成人期の発達障害の当事者同士が集まり、交流する場を提供	みなと高等学園の学校見学や、部活の見学等

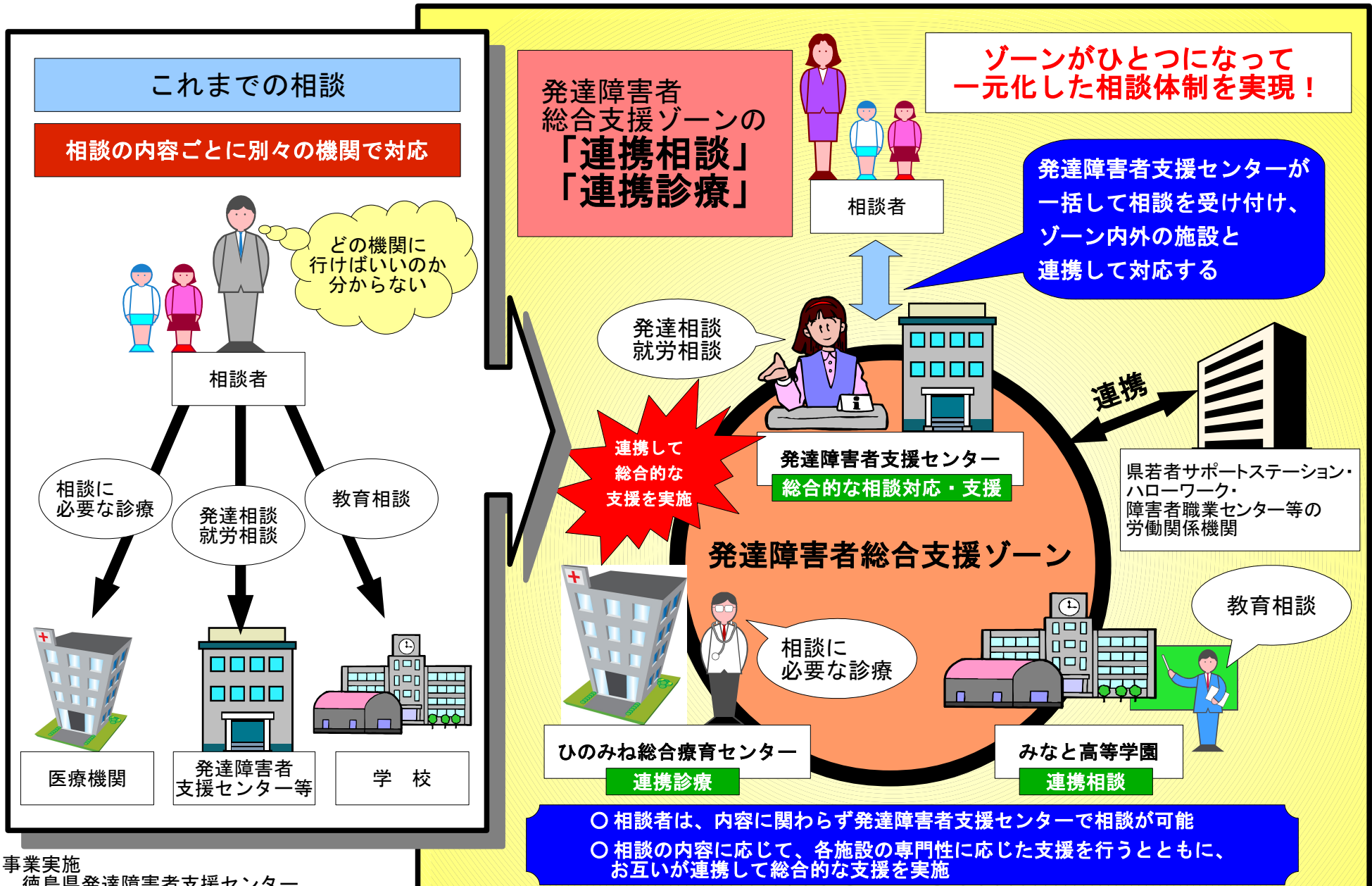
〔再掲〕 ゾーン内外の施設による「連携相談」及び「連携診療」
ゾーン内各施設の清掃

発達障害者総合支援ゾーン 主な連携事業（4 / 4）

4. 地域支援体制の整備・関係機関の連携

No.	事業名	実施機関	事業内容	連携内容
4-(1)	発達障害 シンポジウムの開催 【充実】	支援センター（連携） みなと ひのみね	住民の理解促進を図るため、 シンポジウムを開催	必要に応じ、ゾーン内 関係機関が講師派遣
4-(2)	ペアレントメンター 養成事業 【充実】	支援センター（連携） みなと ひのみね	発達障害者の子育て経験の ある親をメンターとして養成	必要に応じ、ゾーン内 関係機関が講師派遣
4-(3)	来所時における 同伴乳幼児一時預かり	乳児院（連携） 支援センター	来所した相談者が同伴して いる乳幼児を一時預かりする	一時預かりの実施
4-(4)	児童虐待防止月間 連携事業 【充実】	乳児院（連携） 支援センター みなと ひのみね	毎年11月の「児童虐待防止 月間」に、ゾーン内において 啓発事業を実施	パネル展など、 共催事業の開催
4-(5)	世界自閉症啓発デー 連携事業 【充実】	支援センター（連携） みなと ひのみね 乳児院	毎年4月2日の「世界自閉症 啓発デー」に、ゾーン内 において啓発事業を実施	パネル展や講演会など、 共催事業の開催
4-(6)	ゾーン内施設連携 ケース会議	支援センター（連携） みなと ひのみね 乳児院	ゾーン利用者について、 個別の支援計画を作成	会議の開催と、作成した 支援計画による支援の 実施

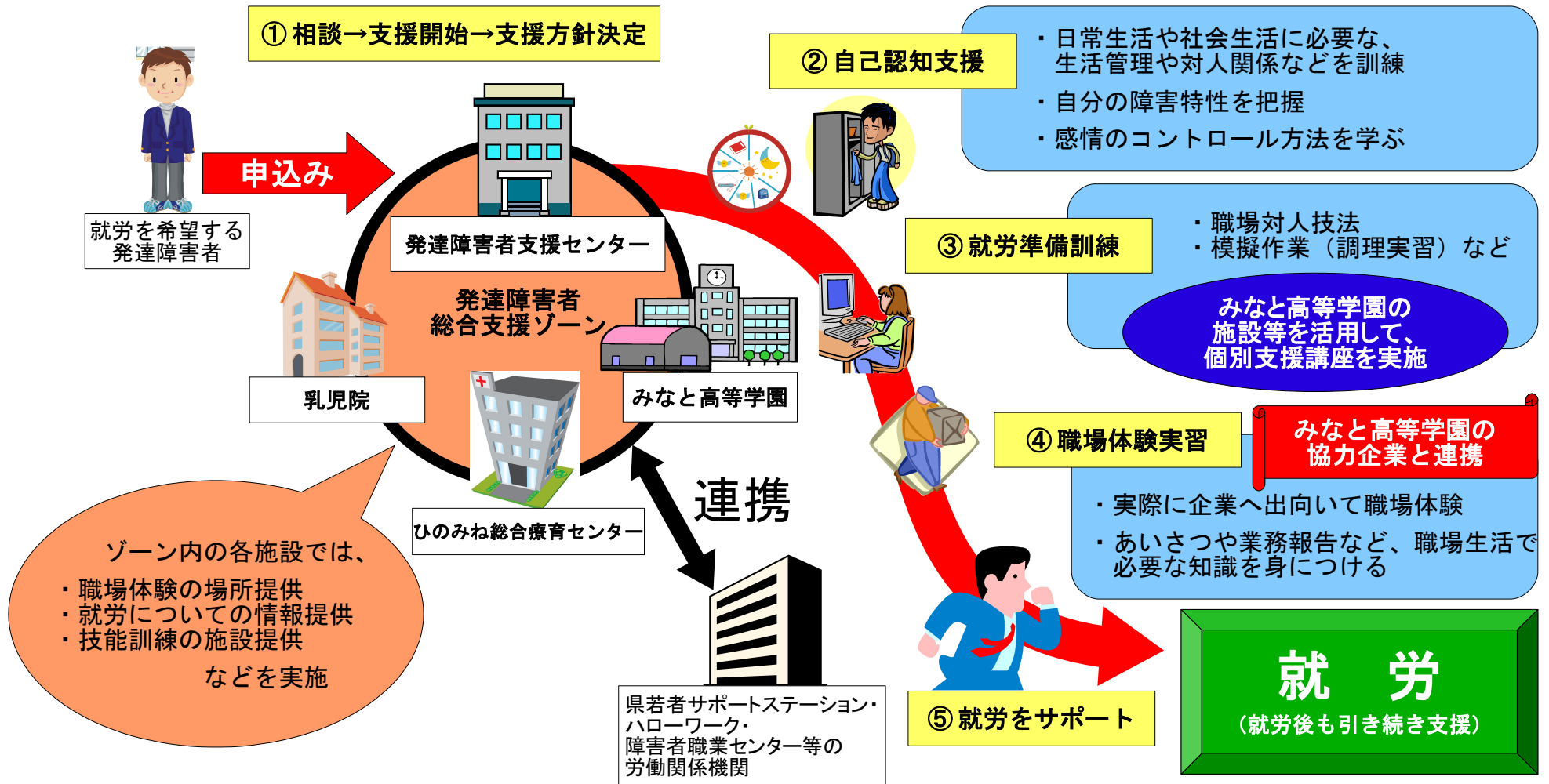
ゾーン内外の施設による「連携相談」及び「連携診療」



事業実施
徳島県発達障害者支援センター
徳島県立みなと高等学園
徳島赤十字ひのみね総合療育センター

ハナミズキ発達障害者就労移行支援システム

生活訓練から就労準備訓練へと徐々にステップアップし、職場体験で「実際に働いてみる」ことによって、“職場で生きる知識”や“職場に必要な技能”を習得した後、実際の就労までサポートする「ハナミズキ発達障害者就労移行支援システム」を実施する。システムの実施に当たっては、ゾーン内外の施設が連携して人的支援や情報提供を行うことにより、利用者の就労を目指す。



事業実施

徳島県発達障害者支援センター
 徳島県立みなと高等学園
 徳島赤十字ひのみね総合療育センター
 徳島赤十字乳児院

利用者ごとの障害特性や適性を考慮し、日常生活の課題対応から就労技能の修得、職場体験など段階的な支援を実施して、労働関係機関との連携のもと、就労につなげていく。
 就労体験での「社会に貢献している」という満足感から、利用者が自分に自信を持つことが期待できる。



**発達障害者総合支援ゾーンについて
御意見をいただきますよう
よろしくお願いいたします**